

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	花咲くみらいカプリス四条段町		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 10日		令和7年 3月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 10日		令和7年 3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	思いきり走れる広々とした療育スペースがある	療育道具もたくさん揃っているが、最初は療育室にほぼ何も置かず、広々とした空間でお子さまと指導員が思いきり身体を動かして有酸素運動を行う。より集中して次の課題に取り組める。	
2	お子さまの発達段階に合わせて、個別療育、小集団療育、専門的支援を組み合わせて提供できる	大小さまざまな療育室を完備しているので、個別や小集団、専門的支援のニーズに合わせて療育室を選択でき、お子さまのより適切な環境を提供できる。	
3	小集団療育の際は、園までの送迎がある		通われている園が多方面にわたるため、曜日によっては乗車時間が長くなってしまふ。送迎ルートのある程度曜日をかためるなどが、次年度の課題。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもたちとの交流	近隣の住民のご協力の下、お餅つきなどのイベントを開催しているが、そこに地域のこどもたちが参加することはなく、療育が周知されていない現状。また、保護者の多くが地域との交流を求めている現状がある。	インクルージョンの観点を踏まえた取組みの周知、保護者への理解を図る工夫が必要と考える。
2			
3			